

Rotary Club of AMA weekly report.



2017~2018年度
国際ロータリーテーマ

ロータリー
変化をもたらす

事務所 〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル
TEL(052)451-6617 FAX(052)451-6710 e-mail:kk01-ama@eos.ocn.ne.jp



2017~2018年度
R1会長 イアン・ライズリー
第2760地区ガバナー 神野 重行
会長 立松 絹久
副会長 山田 尊久
幹事 田邊 正紀

例会日 毎週月曜
例会場 名鉄グランドホテル

【会報委員会】
委員長 北澤 英一・山田 広明
後藤 雅光・木下 章吉
光岡 朗・山田 幸治

2017年12月11日(晴れ) 第2週 第2217回例会

Song ” 日も風も星も ”

Guest 内川脩介氏 (黒川君ゲスト)

Attendance

会員	79名	欠席	11名	出席率	82.26%
----	-----	----	-----	-----	--------

11月分修正出席率の報告

11月6日出席率	100%	欠席	0名
11月13日出席率	100%	欠席	0名
11月27日出席率	100%	欠席	0名

President Time 山田尊久 副会長



皆さん、こんにちは。立松会長より、会長代理の挨拶をとメールをいただきました。突然のことで戸惑っています。

今日は、二つの事を話したいと思います。一つ目は、副会長になって今、楽しく思っている事。二つ目は、モンゴル中学生の蟹江中学校訪問についてです。一つ目の副会長になって今、楽しく思っている事。先日この演台で、入会半年という加藤文彦君が、地区大会での報告を堂々と発表してくれました。その後ろ姿を副会長の席ですうっと見ておりました。私も7年前に入会した時の事、そして地区大会に初めて出席した事を思い出していました。加藤文彦君

はロータリーの素晴らしさ、肌で感じた思いを熱っぽく語ってくれました。その話を聞きながら、私も初心の気持ちの大切さを、改めて自分に問いなおしたいという気持ちでいっぱいになりました。また、つい最近、ある委員会でのDMの事です。年長の方からこうして若い人と話し合えるのは気持ちがいいとおっしゃいました。例会に出席するだけで、今まで若い人と話をする機会がほとんどなかったとの事。じゃあ、月一回、IDMをやりましょうということに話が進みました。共通の時間を共にすることが、いかに大事かを教わりました。

副会長として半年が経ちました。先輩の方から色々アドバイスをいただきました。何が求められているか、大切なことは何か、活動を通して少しずつ分かってきました。これが、副会長として今、楽しく思っている事です。

二つ目のモンゴルの中学生の蟹江中学校訪問についてです。10月の理事会でモンゴルの中学生をショートステイさせたいという話が持ち上がりました。私はそれを聞いて、是非、モンゴルの中学生に日本の中学校生活を体験して頂

Today	12月16日(第2218回)
担当	北島奈穂子 親睦活動委員長
演題	年末家族会
	於:名鉄GH 11F 17:00点鐘 (12/18例会振替)
Next Week	1月9日(第2219回)
担当	北島奈穂子 親睦活動委員長
演題	新春夜間例会
	於:名鉄ニューグランドホテル 7F 18:00点鐘(1/15例会振替)

こうと考えました。すぐに蟹江町の石垣教育長に相談しました。教育長はそれはいいことだとその場で蟹江中学校の校長先生に電話をしてくれました。次の日学校へお邪魔して、とんとん拍子に受け入れが決まりました。中学校では給食体験の後、『モンゴルから中学生がやってくる』というタイトルで、全校生徒出席で、ウエルカムセレモニーを企画してくれています。吹奏楽部の演奏や、両国生徒によるスライドによるプレゼン、意見交換が予定されています。12月14日、蟹江町の横江町長表敬訪問、そして中学校のウエルカムセレモニーはクローバーTVの取材も決まっています。あま RCの活動を少しでも地域の方に知っていただくよい機会にしたいと思います。あまRCより立松会長、田邊幹事、加藤副幹事、黒川クラブ奉仕委員長、板津青少年奉仕委員長、藤田国際奉仕委員長そして私、山田副会長の7名が出席いたします。お時間がありましたら、皆さん是非、中学校の給食体験にも出席してください。ちなみに、12月14日の給食の献立は、牛乳、ご飯、ジャガイモのきんぴら、なると汁、みかんです。

今日は、副会長になって楽しく思っている事、そしてモンゴルの中学生の蟹江中学校訪問について話をさせていただきました。最後になりましたが、12月16日の年末家族会に向けまして、北島親睦活動委員長を中心として、親睦活動・会場の委員の皆さんが一体となって準備を進めております。きっとすばらしい年末家族会になると思います。どうか楽しみにしててください。それではこれで、会長代理の挨拶といたします。有難うございました。

Secretary Report

田邊正紀 幹事

- 1 次回例会は12月16日（土）年末家族会です。12月18日（月）の例会振替です。
- 2 12月25日（月）は定款による休会です。
- 3 第1回次期準備理事会のご案内

日時 12月11日（月）18:00

場所 カーザデッラマンテ



立松絹久 会長

稲沢高校 宇佐美校長先生、本日は卓話、よろしくお願い致します。

山田尊久副会長、挨拶よろしくお願い致します。

山田尊久 副会長

稲沢高等学校 宇佐美校長先生、地域のつどいについて、卓話楽しみにしています。

今週、モンゴルの6名の中学生がやってきます。素晴らしい体験となるよう願っています。

田邊正紀 幹事

稲沢高校 宇佐美様、本日の卓話、よろしくお願い致します。

今週、モンゴルから6名の学生が来日し、当クラブ会員宅にホームステイします。皆さん応援よろしくお願い致します。

東海広光君

先日、159ヤードのショートホールを、7番アイアンでイーグル達成！！ビックリ仰天。ゴルフ人生初の出来事でした。

北島奈穂子君

今週土曜日は年末家族会です。お子様も楽しめるゲームなども用意しています。よろしくお願い致します。

黒川元則君

昨日、初孫が生まれました。感謝。

本日、内川司法書士の先生をお呼びしております。

青本道春君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

加藤 徹君

ゴルフ部懇親会、楽しかったです。中島君、トマトすき焼き最高でした。教えていただき、有り難うございました。

中澤浩一君

京都苔寺へ行って来ました。写経が大変でした。

後藤袈裟美君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

後藤 眞君

内川さん、ようこそ。

俺に今「女に惚れた」と着メールがありました。どなたです。

家田安啓君

今日から準備理事会が始まります。よろしくお願ひします。

伊藤英毅君

今回で通常の例会は終わりですね。あとは年末家族会を残すのみです。会場・親睦活動委員の皆様、よろしく！

川口信義君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

河瀬文一君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

児玉憲之君

2017-18年度のラオス支援事業に参加して来ました。今年度の「水と衛生」「基本教育と識字率向上」「植林事業」の3項目の支援をラオス・ビエンチャン県ヒンフープ群ポンカン村で行って来ました。今朝、日本に戻って来ました。

黒野晃太郎君

甲状腺の検査、現状問題なし。感謝。

水野 眞君

日めくりカレンダーあと僅か。色々あったけど、今が良ければ良しとなす。感謝です。

水谷安紀君

ニコボックス、頑張りましょう。

中西 巧君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

田中正博君

大竹敬一年度第1回の準備理事会、欠席で申し訳ありません。

横井久雄君

紅葉の秋も過ぎ、めっきり寒くなりました。12月1日に写した紅葉の写真を後ほどお返ししますが、大木の子供が50本、それぞれ30cm~2mあります。希望者には早い人順に差し上げます。申し込みは1月末まで、植え替えは2~3月。最適です。

合計 60,900円

卓

話

「地域のつどいについて 並びに県立稲沢高校の紹介」

愛知県立稲沢高等学校

校長 宇佐美 望氏



「地域のつどい」は、我が国の将来を担う子供達の健全育成を願ひ、家庭と地域社会、そして学校が一体となり、児童・生徒それぞれが社会性を身に付け自立することを目指しています。今年のテーマは「いのちを大切に！心育てる健全育成」としました。

現在、子供達を取り巻く社会は、高度情報化・グローバル化そして、AIやIoT等の発達で、目まぐるしく環境が変わっていきます。そんな中、子供達が自分を見失うことなく、活発で健やかに、そして前向きに日々を送る必要があります。「愛知の教育ビジョン2020」に於いて「あいちの人間像」を実現する基本的な取組になかにも「健やかな体と心を育む教育を充実させ、たくましく生きる力をはぐくむ」とあります。

子供達同士の関係では、ラインやツイッターなどのSNSを日常的に扱う割合が増加することにより、時として言葉のすれ違いから、人間関係につまずき、傷つき、心の中で泣き叫んでいる事例が後を絶ちません。また、現在注目されている「いじめ」についても、平成25年9月に施行された「いじめ防止対策推進法」及び「いじめ防止等のための基本的な方針」から3年が経ち、見直しの時期を迎えたことにより平成29年3月に文部科学省は基本方針を改定するとともに、「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」を新たに策定しました。こうした現状を踏まえ、学校ではどの児童生徒も被害者にも加害者にもなりえるという前提に立ち、児童生徒達の適切な人間関係が構築できるよう、

指導や支援を行っていく必要があります。さらには、命を大切に教育の充実も図らなければなりません。悩みを抱え、誰にも相談できず自殺を図ってしまう事例が報告されています。そんな苦しんでいる人のために周りの人が出来ることがあります。県が出している自殺予防の啓発パンフレットには大切なキーワードがあります。それは「き・よ・う・し・つ」。き・気づいて・よ・寄り添い・う・受け止めて・し・信頼できる大人に・つ・つなげよう。です。子ども達の日常生活の中での小さな変化やサインを見逃さず、子ども達に寄り添った、きめ細かな助言を行うこと、安心して最寄の大人に相談できる雰囲気をつくることを心掛けるべきではないでしょうか。そして、このような現状の中、家庭や地域・学校が連携し、あらゆる機会を捉えて、命の大切さを実感できる教育を行っていかねばなりません。

最後に今後、家庭や地域、学校において、自分自身を大切に、他人を思いやる心を養うとともに、自らの存在をかけたがえのないものと感じる、いわゆる、自己有用感や自尊感情を育て、明るく夢のある未来へ目を向けさせることが大人の使命であると考えます。

農業は「國之礎」愛知県立稲沢高等学校

稲沢の地は、西に養老山脈を仰ぎ、北西には伊吹山があります。特に養老山脈は、2500mから成る逆断層でできています。そこにできた土地に木曾川をはじめ、木曾三川の恵みを受けた沖積層の平地です。沖積層は、肥沃な土地を与え、その関係で稲沢は植木・苗木の産地です。歴史は1328年に市内の円興寺の住職が、中国から柑橘の苗木技術を持ち帰ったのが始まりです。今では、埼玉の川口市、大阪の池田市、福岡の久留米市と並び植木の4大産地として栄えています。若干、耕作放棄地も多くなってはきました。また、後継者不足といった問題もありますが、まだまだ、稲沢の産業は植木が支えています。

稲沢高校は、そんな稲沢の地に根を下ろし、農業教育を推進している。農業単独の専門高校です。

稲沢高校は、今年で103年を迎える伝統校で創立は、大正3年、愛知県中島郡稲沢町園芸学校として創立されました。その後、昭和24年、学区制の実施により、愛知県立稲沢高校と改称し、普通課程に普通科・家庭科・農業科をおき、定時制課程に農業科を設置した。昭和31年、海部郡佐

屋分校を新設。昭和40年には佐屋分校が、県立佐屋高校として分離独立しました。また、昭和46年には、全日制普通課程が、県立稲沢東高等学校として新設、分離独立しました。平成14年には、定時制普通課程が閉課程し、現在稲沢高校は、全日制的園芸科2クラス、農業土木科、環境デザイン科、生活科学科各1クラスの4学科5クラスとなっています。卒業生は、17,000名を越え、政界・経済界・農業をはじめ関連産業界で活躍されています。現在、生徒数は534人で稲沢市・一宮市を中心に近隣市町村から多くの生徒が通っている。女子生徒の割合が大変多くなっており、約58%となっています。

重点目標として、1. 学習指導の充実・発展及び環境の改善。2. 生徒指導の充実。3. キャリア教育の充実。4. 魅力ある教育活動の展開 を掲げています。

1. 学習指導

全体的には落ち着いた学習環境です。基礎教養の授業は、1・2年生については昨年度より数学の授業としたので、基礎学力の向上につながっています。

2. 生徒指導

身だしなみ指導に力を入れています。また、立番指導の改善等により遅刻者数は減少しました。また、挨拶ができる生徒が増えました。

3. 進路指導

国公立大学試験、公務員試験、就職試験すべてにおいて、前年度より良い実績であり、個々の希望に合った進路実現を達成できました。来年度はさらに組織的に指導していきたいと思っています。

4. 特別活動

部活動は少しずつ活発になってきました。生徒会は、自主的に活動ができるようになり、生徒主体で行事が運営されています。

5. 専門教育

農業クラブ活動については、それぞれの分野でよく健闘しましたが、来年度さらなる成果が出るように取り組みたいと思っています。事故防止を常に意識し、安全な実験実習を行っています。

最後に

何事にも自信を持って取り組み、前向きに明るく元気な良き職業人の養成を目指していきます。